

# 第6章

---

## 防災指針

## 第6章 防災指針

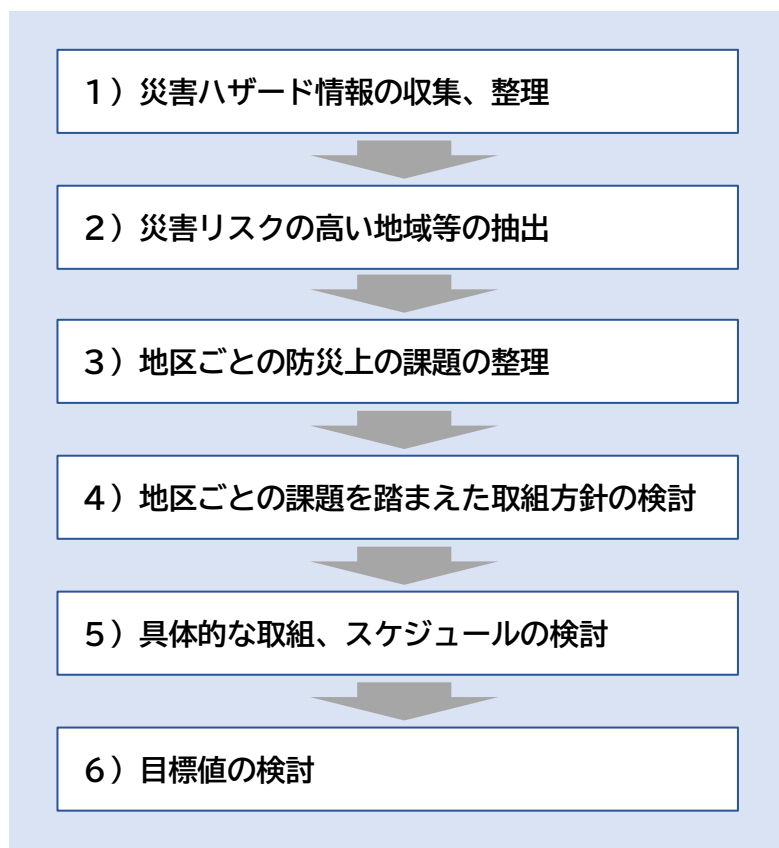
本章では、第5章で設定した居住誘導区域内等における災害リスクを評価し、その上で必要となる防災・減災に資する施策について整理しています。

### 6-1 防災指針とは

防災指針は、居住や都市機能の誘導を図るうえで必要となる都市の防災に関する機能の確保を図るための指針であり、防災指針に基づく具体的な取組とあわせて本計画に定めるものです。

防災指針は、以下に示す手順に基づき検討を進め、課題、取組方針等を明らかにします。

#### 〈防災指針の検討フロー〉



※「6) 目標値の検討」は第8章において他の目標値と併せて整理を行う。

## 6-2 災害ハザード情報の収集、整理

居住誘導区域や都市機能誘導区域の災害リスク分析を行うにあたり、発生するおそれのある災害ハザード情報を収集、整理しています。

本市では、以下の洪水、内水、津波、高潮、土砂災害、盛土に関する災害ハザード情報の収集、整理を行いました。

### 〈防災指針で用いる災害ハザード情報〉

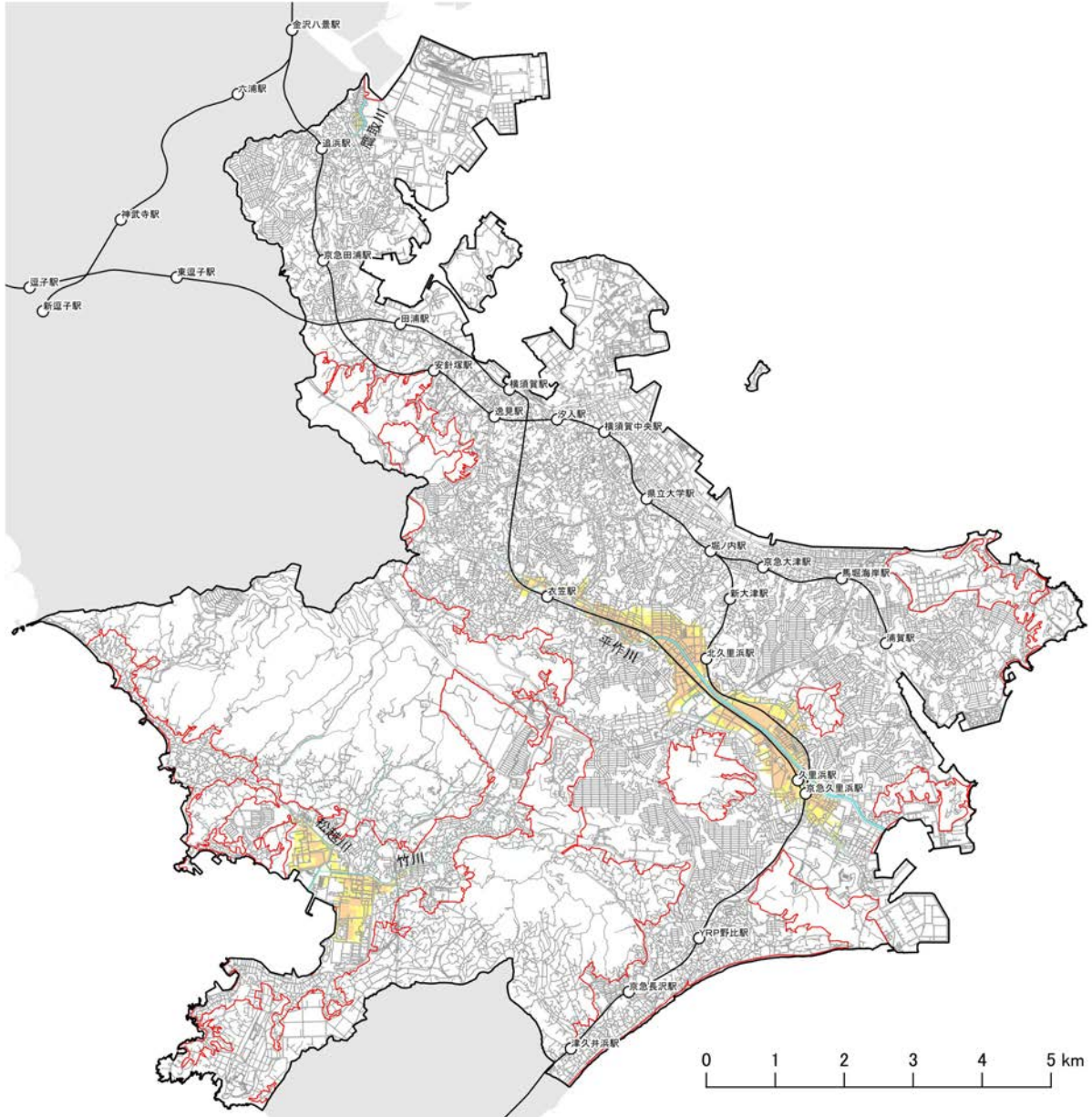
分類	災害ハザード情報等	根拠法令
洪水 ◇平作川 ◇松越川・竹川 ◇鷹取川	(1)浸水想定区域 (浸水深:想定最大規模)	・水防法第14条第1項
	(2)浸水想定区域 (浸水深:計画規模)	・水防法第14条第2項 ・水防法施行規則第2条4
	(3)浸水想定区域 (浸水継続時間:想定最大規模)	・水防法第14条第2項 ・水防法施行規則第2条3
	(4)家屋倒壊等氾濫想定区域 (河岸侵食)	・水防法第13条の4
内水	(5)内水浸水想定区域 (浸水深:想定最大規模)	・水防法第14条の2第1項
津波	(6)津波浸水想定	・津波防災地域づくりに関する法律 第3条第2項3、第8条第1項
高潮	(7)高潮浸水想定区域 (浸水区域及び浸水深)	・水防法第14条の3第1・2項
	(8)高潮浸水想定区域 (浸水継続時間)	・水防法第14条の3第2項 ・水防法施行規則第8条3
	(9)高潮 家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流)	・水防法第13条の4
	(10)高潮 家屋倒壊等氾濫想定区域 (越波)	・水防法第13条の4
土砂災害	(11)土砂災害特別警戒区域・ 土砂災害警戒区域	・土砂災害警戒区域等における土砂 災害防止対策の推進に関する法律 第9条第1項、第7条第1項
	(12)急傾斜地崩壊危険区域	・急傾斜地の崩壊による災害の防止 に関する法律第3条第1項
	(13)地すべり防止区域	・地すべり等防止法第3条第1項
盛土	(14)大規模盛土造成地	・宅地造成等規制法に基づく大規模 盛土造成地の滑動崩壊対策推進 ガイドラインによる調査

※洪水の種類のうち、災害ハザードがない河川もある。

## (1) 浸水想定区域 (浸水深：想定最大規模)

平作川、松越川・竹川、鷹取川の河川 (水位周知河川) の河岸一帯で想定されており、特に平作川では広範囲により 0.5~3.0m 未満の浸水深が想定されています。松越川・竹川においても、陸上自衛隊武山駐屯地や松越川右岸の事業用地等で 0.5~3.0m 未満の浸水深が想定されています。

### ◆浸水想定区域 (浸水深：想定最大規模)



凡 例

<span style="border: 1px solid red; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></span>	市街化区域
<span style="background-color: orange; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></span>	浸水想定区域 (浸水深：想定最大規模)
<span style="background-color: yellow; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></span>	0.5m~3.0m未満
<span style="background-color: lightyellow; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></span>	0.5m未満

※公表時点の対象河川の河道の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により対象河川が氾濫した場合の予測

【平作川】

(対象河川)平作川水系平作川  
(想定降雨)平作川の24時間総雨量 342mm

【松越川・竹川】

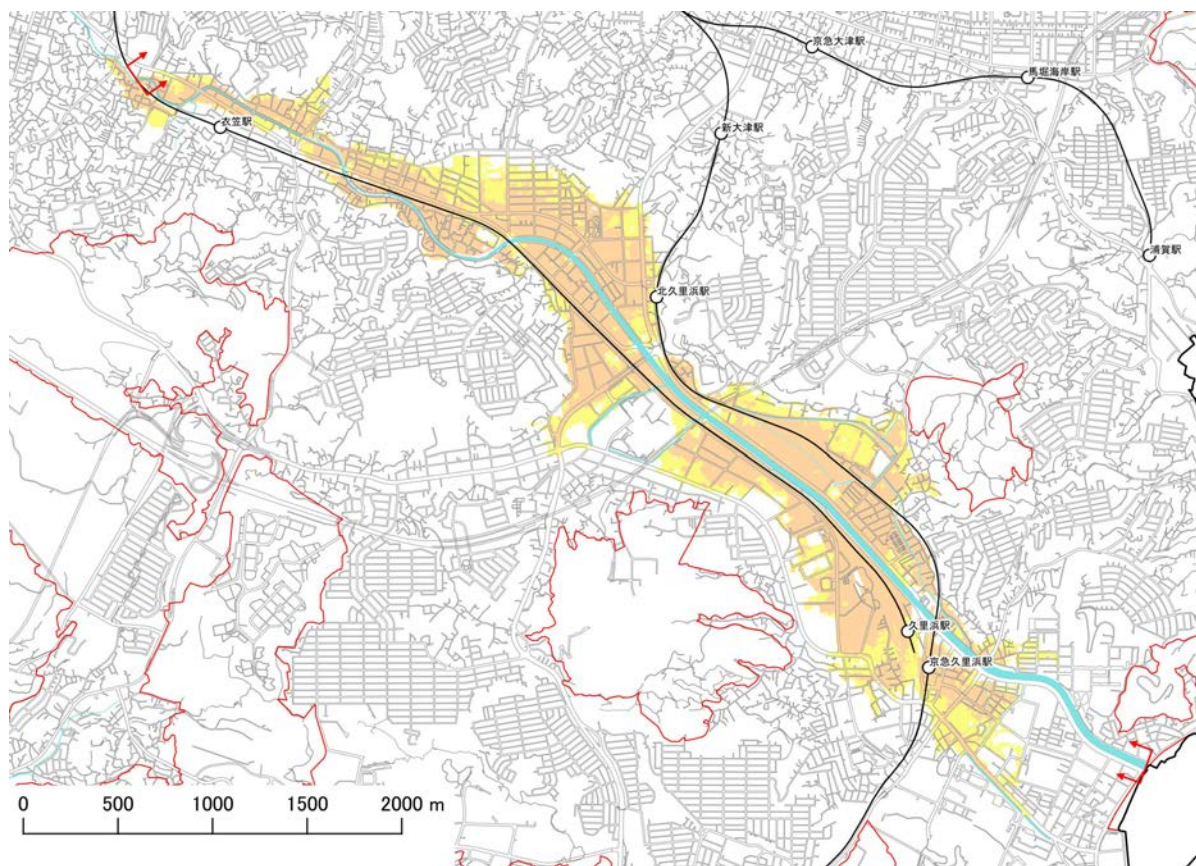
(対象河川)松越川水系松越川、松越川水系竹川  
(想定降雨)松越川・竹川の24時間総雨量 305mm

【鷹取川】

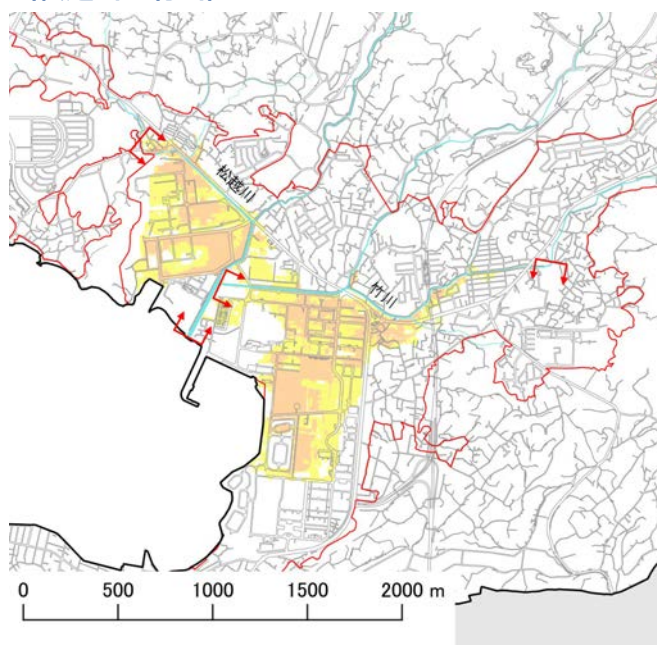
(対象河川)鷹取川水系鷹取川  
(想定降雨)鷹取川の24時間総雨量 327mm

出典：河川の氾濫による浸水想定区域 (神奈川県)

◆各河川の浸水想定区域（浸水深：想定最大規模）  
〈平作川〉



〈松越川・竹川〉



〈鷹取川〉



凡 例

- 市街化区域
- 浸水想定区域（浸水深：想定最大規模）
- 0.5m～3.0m未満
- 0.5m未満
- ⇄ 浸水想定区域の指定の  
対象となる水位周知河川

出典：河川の氾濫による浸水想定区域（神奈川県）

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

第7章

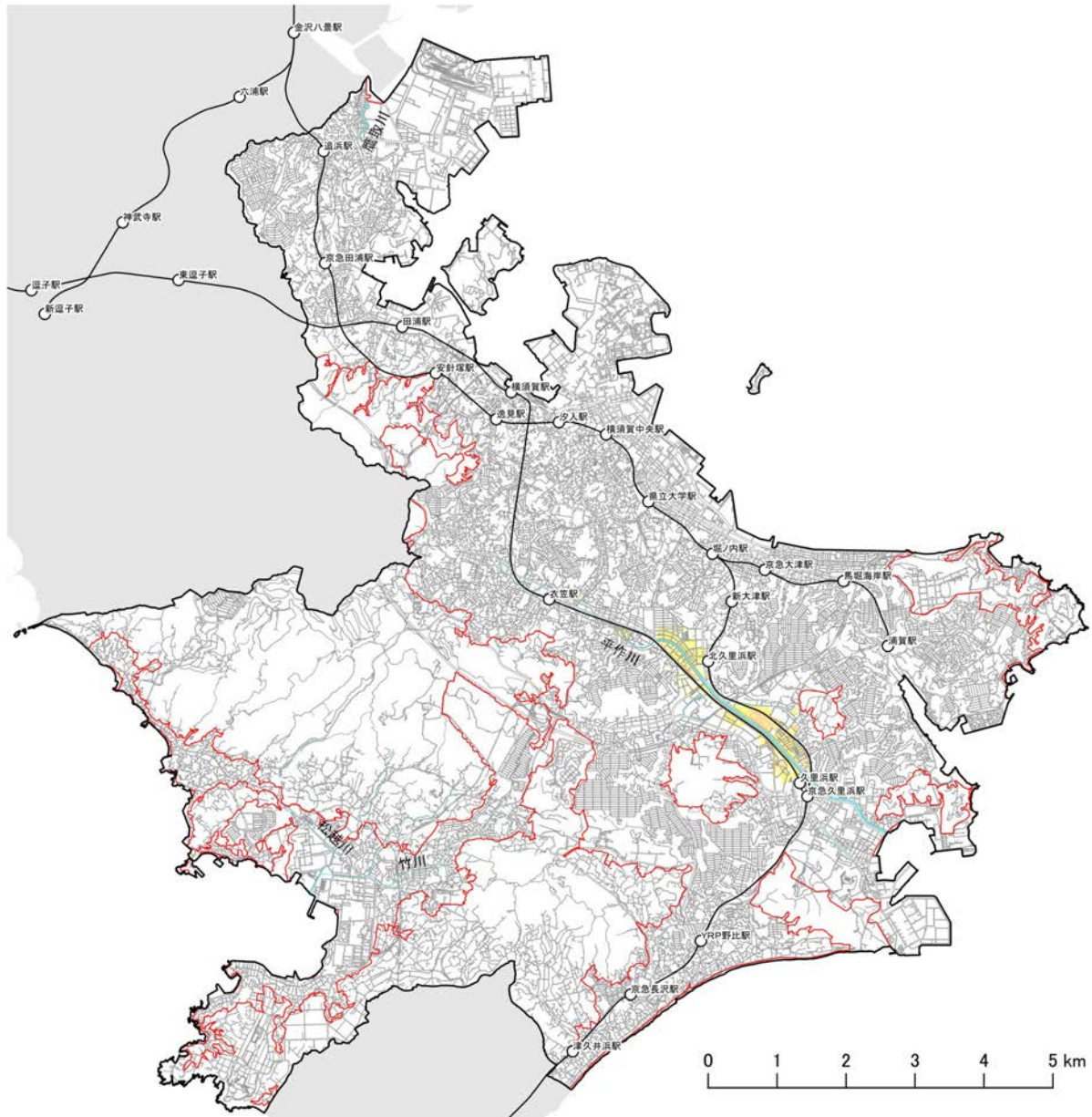
第8章

参考資料

## (2) 浸水想定区域 (浸水深：計画規模)

前項の想定最大規模より発生確率が高い条件で予測を行った場合 (計画規模)、平作川、松越川・竹川では想定範囲は限定的となり、鷹取川では想定されない結果となっています。平作川では、一部にて、0.5~3.0m未滿の浸水深が想定されています。

### ◆浸水想定区域 (浸水深：計画規模)



凡 例

<span style="border: 1px solid red; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></span>	市街化区域
<span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></span>	浸水想定区域 (浸水深：計画規模)
<span style="background-color: orange; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></span>	0.5m~3.0m未滿
<span style="background-color: yellow; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></span>	0.5m未滿

※公表時点の対象河川の河道の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率の降雨に伴う洪水により対象河川が氾濫した場合の予測

#### 【平作川】

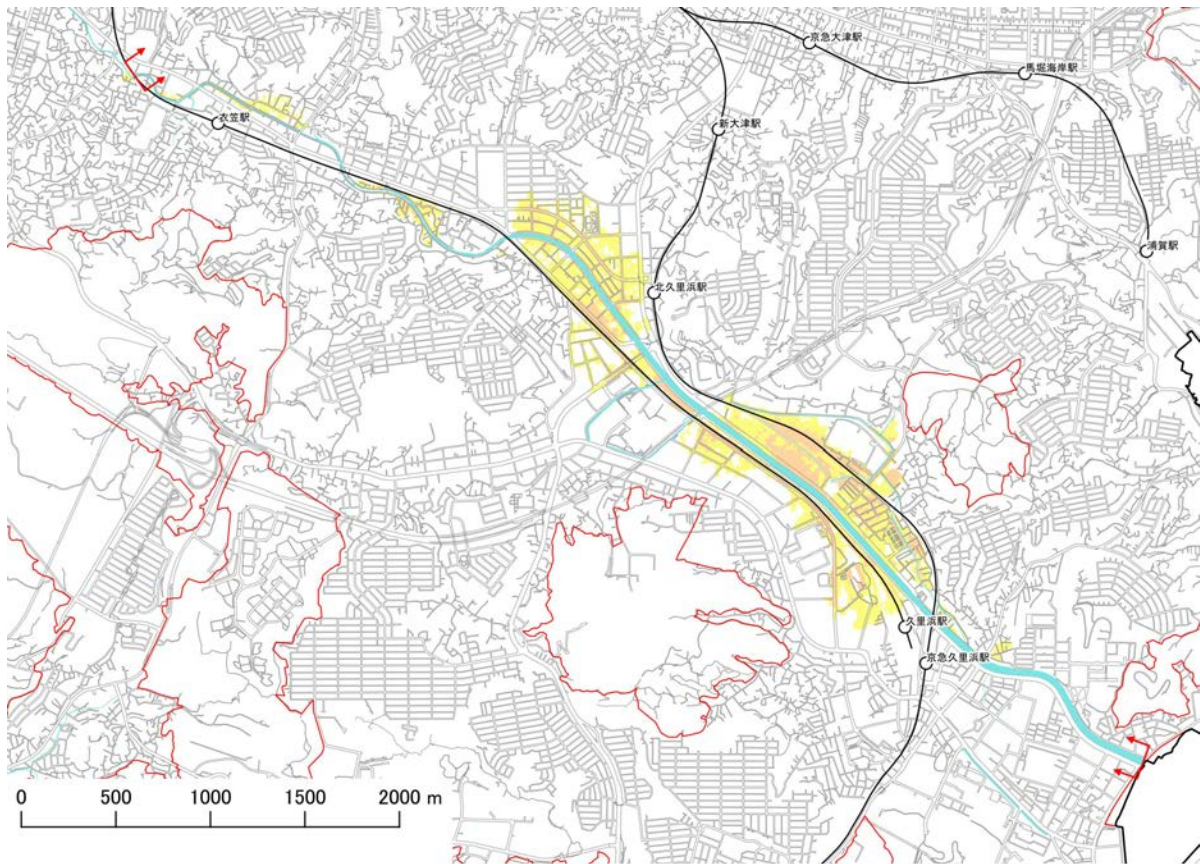
(対象河川)平作川水系平作川  
(想定降雨)平作川の1時間雨量 81mm  
(年超過確率)1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%))

#### 【松越川・竹川】

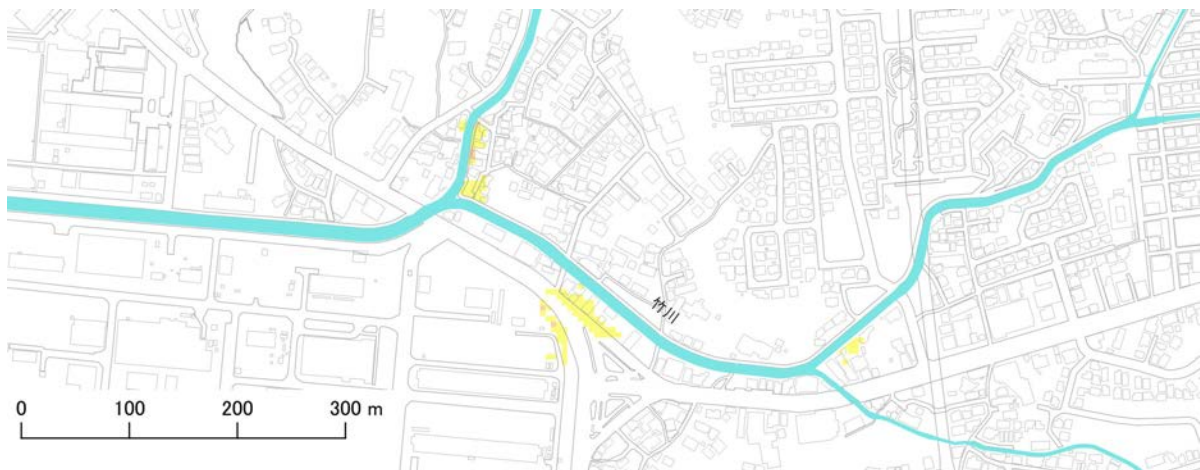
(対象河川)松越川水系松越川、松越川水系竹川  
(想定降雨)松越川・竹川の1時間雨量 68mm  
(年超過確率)1/20(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/20(5%))

出典：河川の氾濫による浸水想定区域 (神奈川県)

◆各河川の浸水想定区域（浸水深：計画規模）  
〈平作川〉



〈松越川・竹川〉



凡 例

	市街化区域
	浸水想定区域（浸水深：計画規模） 0.5m～3.0m未満
	0.5m未満
	浸水想定区域の指定の 対象となる水位周知河川

出典：河川の氾濫による浸水想定区域（神奈川県）

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

第7章

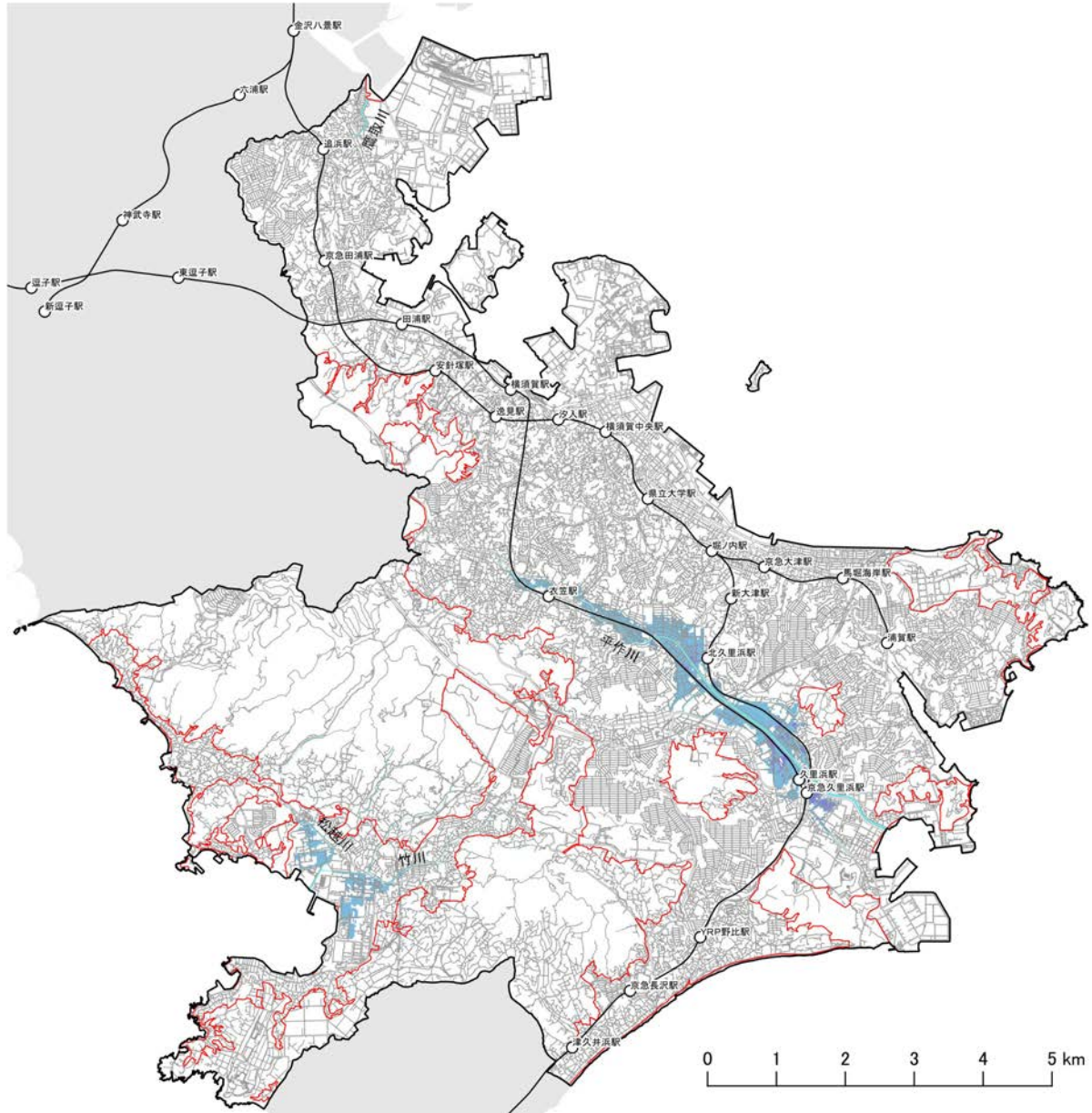
第8章

参考資料

### (3) 浸水想定区域 (浸水継続時間：想定最大規模)

平作川、松越川・竹川、鷹取川の河川 (水位周知河川) での想定最大規模における浸水継続時間として、平作川では、京急久里浜駅東側等で 12～24 時間未滿が想定されており、その他の平作川両岸、松越川・竹川では、12 時間未滿が想定されています。

#### ◆浸水想定区域 (浸水継続時間：想定最大規模)



凡 例

<span style="border: 1px solid red; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></span>	市街化区域
<span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></span>	浸水想定区域 (浸水継続時間：想定最大規模)
<span style="background-color: #000080; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></span>	12時間～24時間未滿 (1日間)
<span style="background-color: #008080; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></span>	12時間未滿

※公表時点の対象河川の河道の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により対象河川が氾濫した場合の予測

【平作川】

(対象河川)平作川水系平作川  
(想定降雨)平作川の 24 時間総雨量 342mm

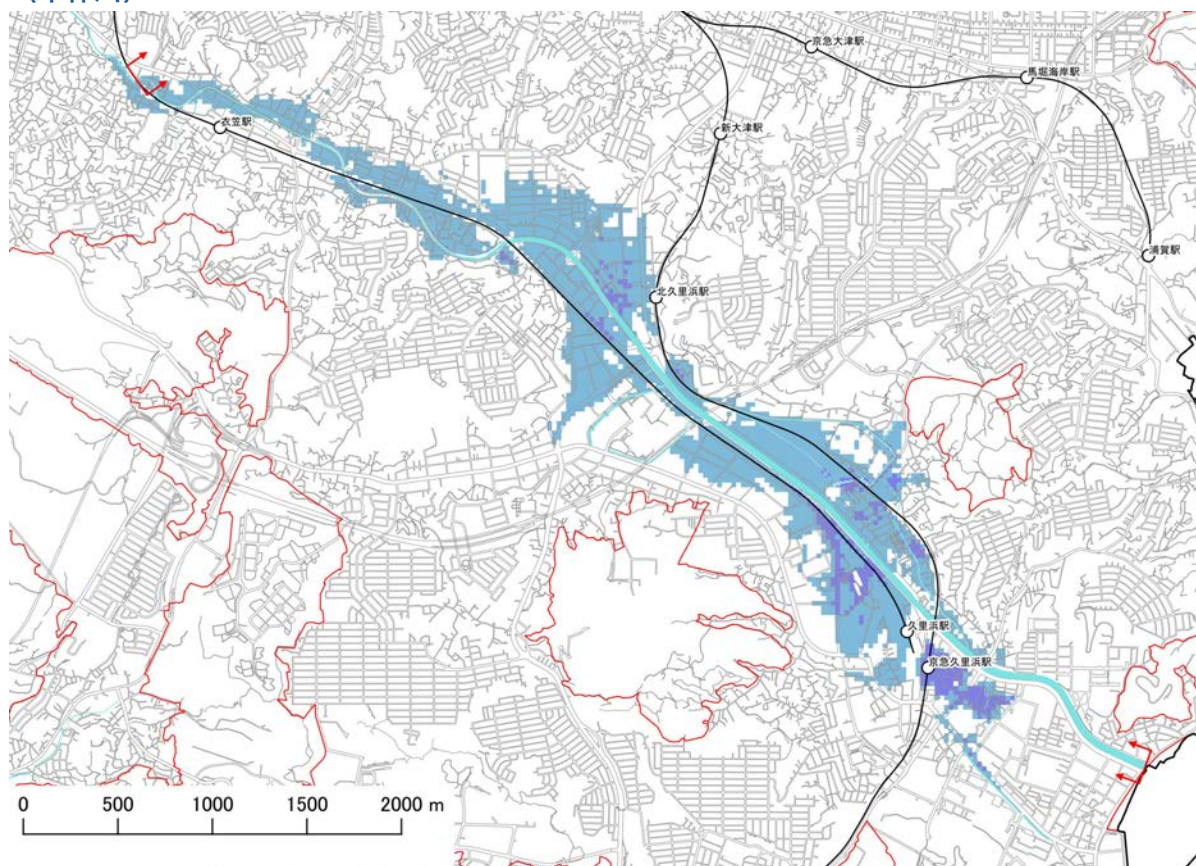
【松越川・竹川】

(対象河川)松越川水系松越川、松越川水系竹川  
(想定降雨)松越川・竹川の 24 時間総雨量 305mm

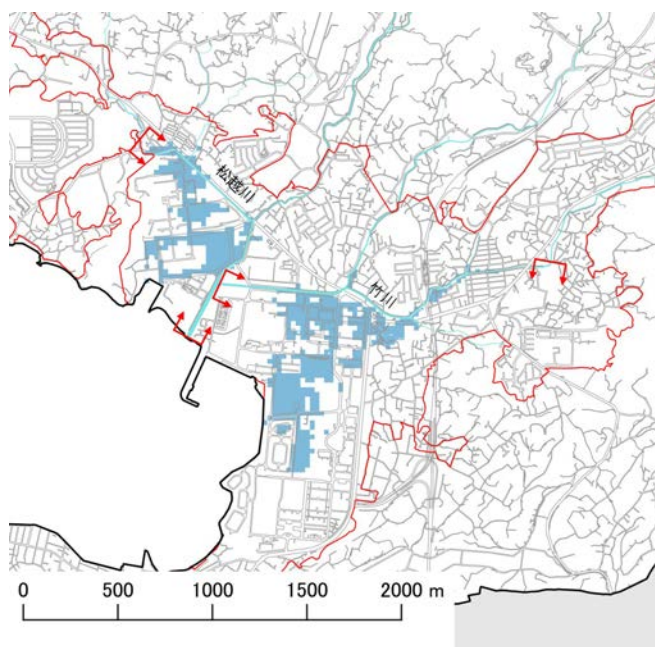
出典：河川の氾濫による浸水想定区域 (神奈川県)



◆各河川の浸水想定区域（浸水継続時間：想定最大規模）  
〈平作川〉



〈松越川・竹川〉



凡 例

	市街化区域
	浸水想定区域（浸水継続時間：想定最大規模）
	12時間～24時間未満（1日間）
	12時間未満
	浸水想定区域の指定の 対象となる水位周知河川

出典：河川の氾濫による浸水想定区域（神奈川県）

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

第7章

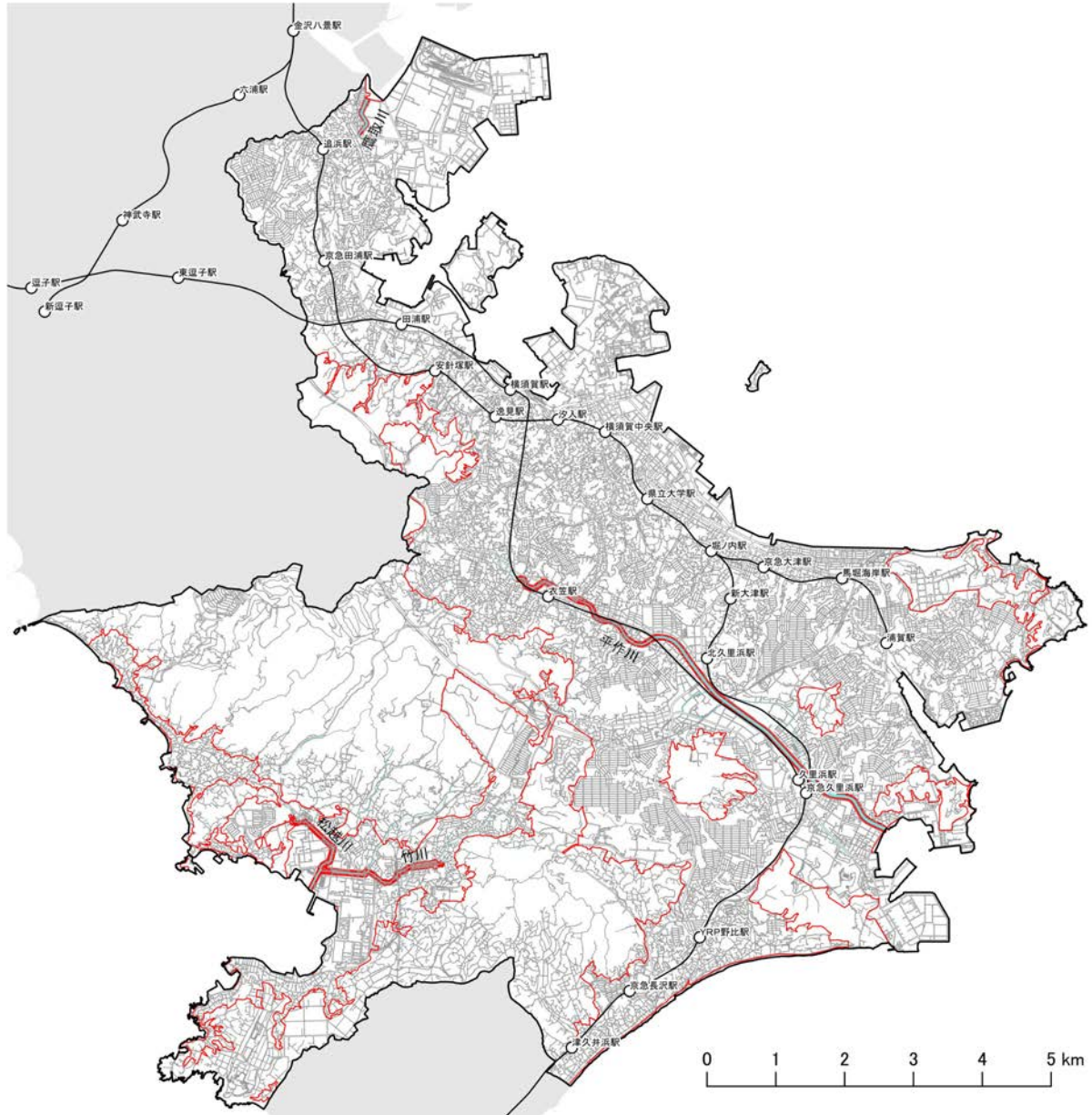
第8章

参考資料

## (4) 家屋倒壊等氾濫想定区域 (河岸侵食)

氾濫流により河岸の侵食を受け、木造・非木造を問わず、家屋倒壊・流出のおそれがある区域 (家屋倒壊等氾濫想定区域 (河岸侵食)) として、平作川、松越川・竹川、鷹取川の河川 (水位周知河川) の両岸 10~40m 程度の範囲で想定されています。

### ◆家屋倒壊等氾濫想定区域 (河岸侵食)



凡 例

<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; border:1px solid black; background-color:white;"></span>	市街化区域
<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; border:1px solid black; background-color:lightcoral;"></span>	家屋倒壊等氾濫想定区域 (河岸侵食)

※公表時点の対象河川の河道の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により対象河川の河岸の侵食幅を予測

【平作川】

(対象河川)平作川水系平作川  
(想定降雨)平作川の24時間総雨量 342mm

【松越川・竹川】

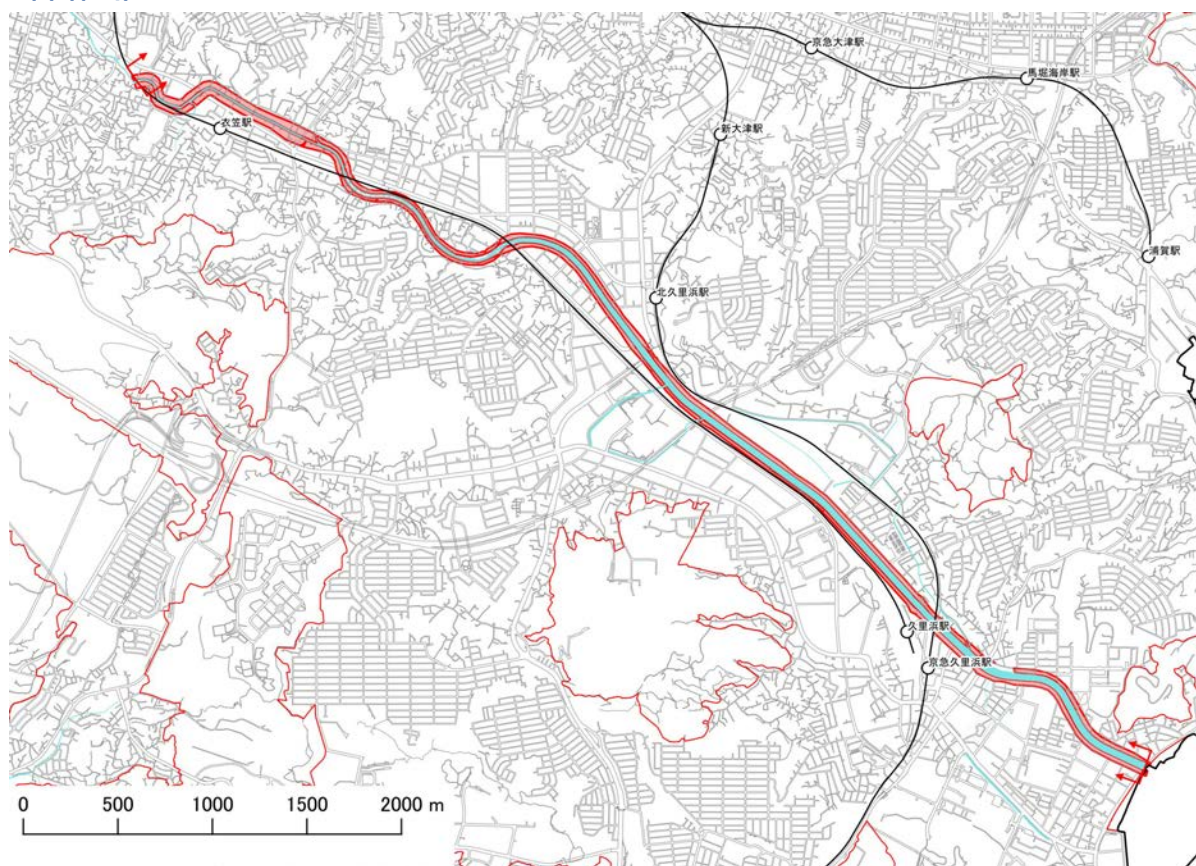
(対象河川)松越川水系松越川、松越川水系竹川  
(想定降雨)松越川・竹川の24時間総雨量 305mm

【鷹取川】

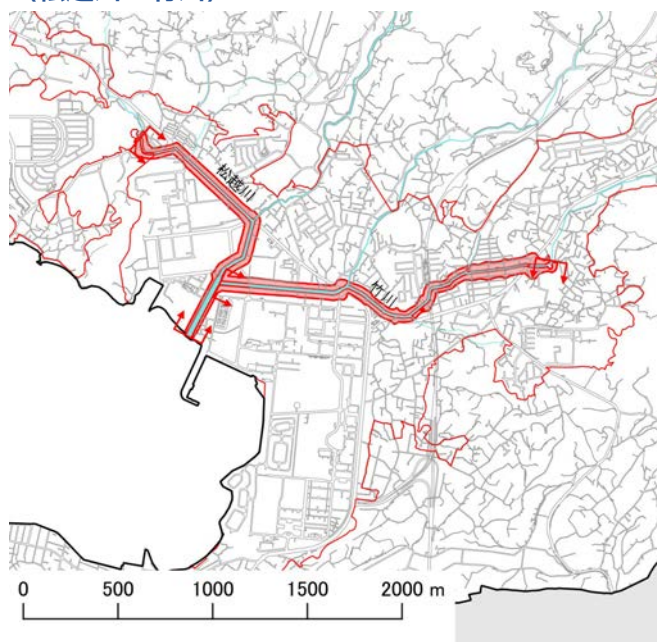
(対象河川)鷹取川水系鷹取川  
(想定降雨)鷹取川の24時間総雨量 327mm

出典：河川の氾濫による浸水想定区域 (神奈川県)

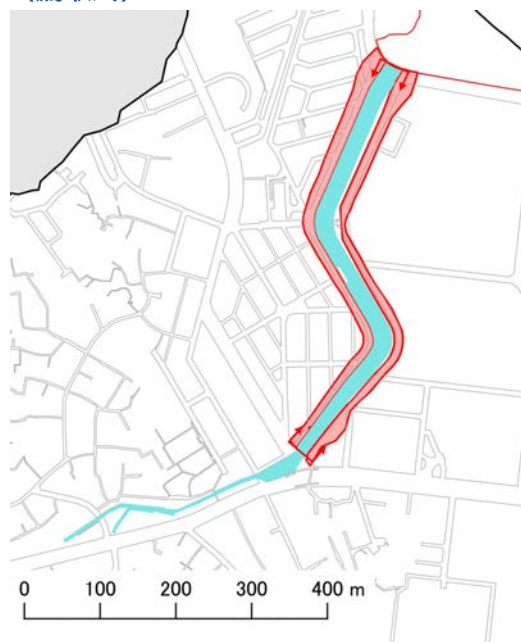
◆各河川の家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食）  
〈平作川〉



〈松越川・竹川〉



〈鷹取川〉



凡 例

- 市街化区域
- 家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食）
- 浸水想定区域の指定の  
対象となる水位周知河川

出典：河川の氾濫による浸水想定区域（神奈川県）

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

第7章

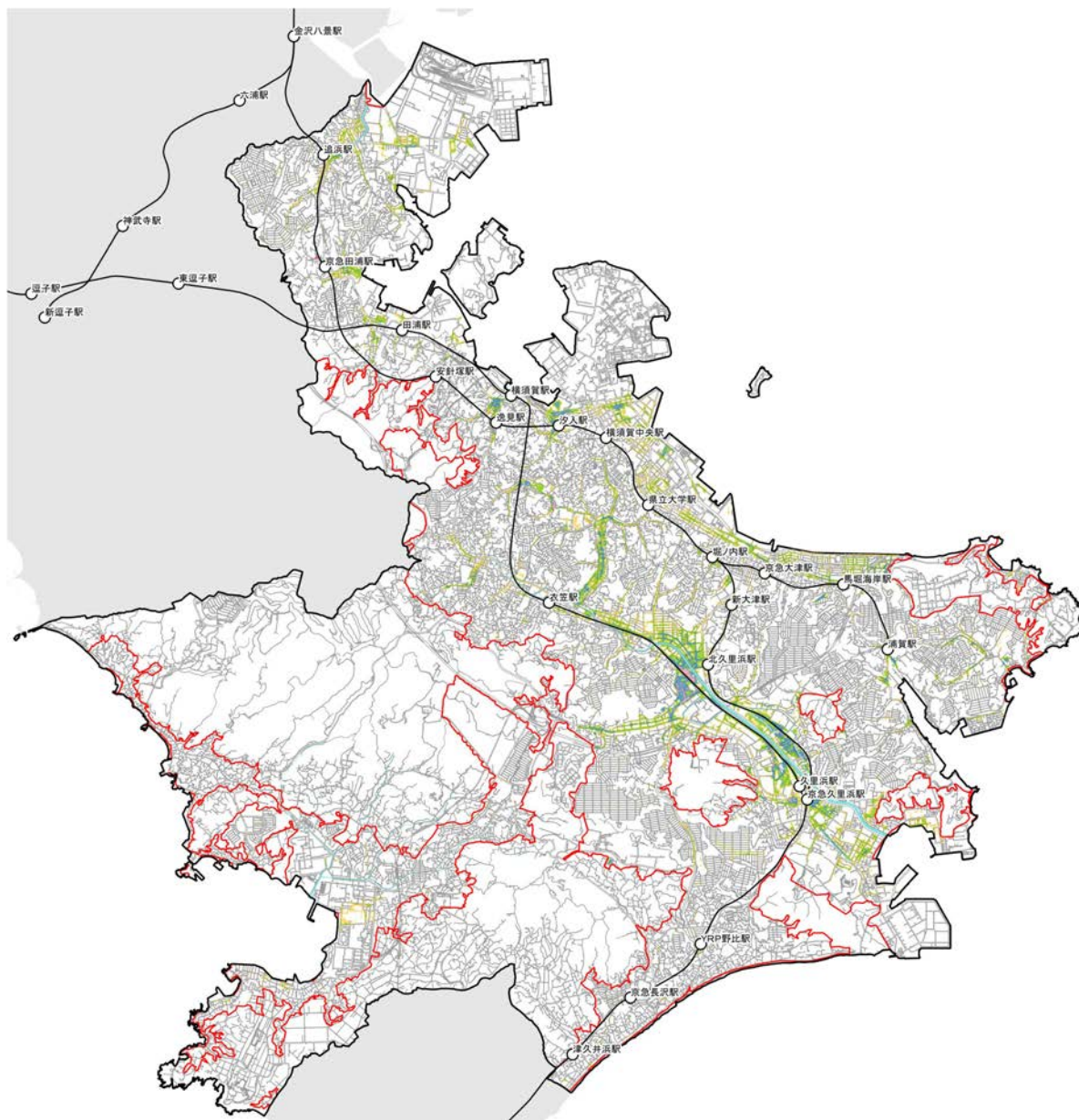
第8章

参考資料

### (5) 内水浸水想定区域（浸水深：想定最大規模）

海岸沿いの低平地、谷戸、河川兩岸等を主として、広く想定されています。多くの箇所では0.5m未満の浸水深が想定されていますが、逸見駅や汐入駅の周辺や、平作川周辺等では0.5m以上の浸水深が想定されている箇所がまとまって存在しています。

◆内水浸水想定区域（浸水深：想定最大規模）



凡 例

<span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></span>	市街化区域
内水浸水想定区域（浸水深：想定最大規模）	
<span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #f080f0;"></span>	2.0m～3.0m未満
<span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #ffb6c1;"></span>	1.0m～2.0m未満
<span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #add8e6;"></span>	0.5m～1.0m未満
<span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #90ee90;"></span>	0.2m～0.5m未満
<span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #ffff00;"></span>	0.1m～0.2m未満

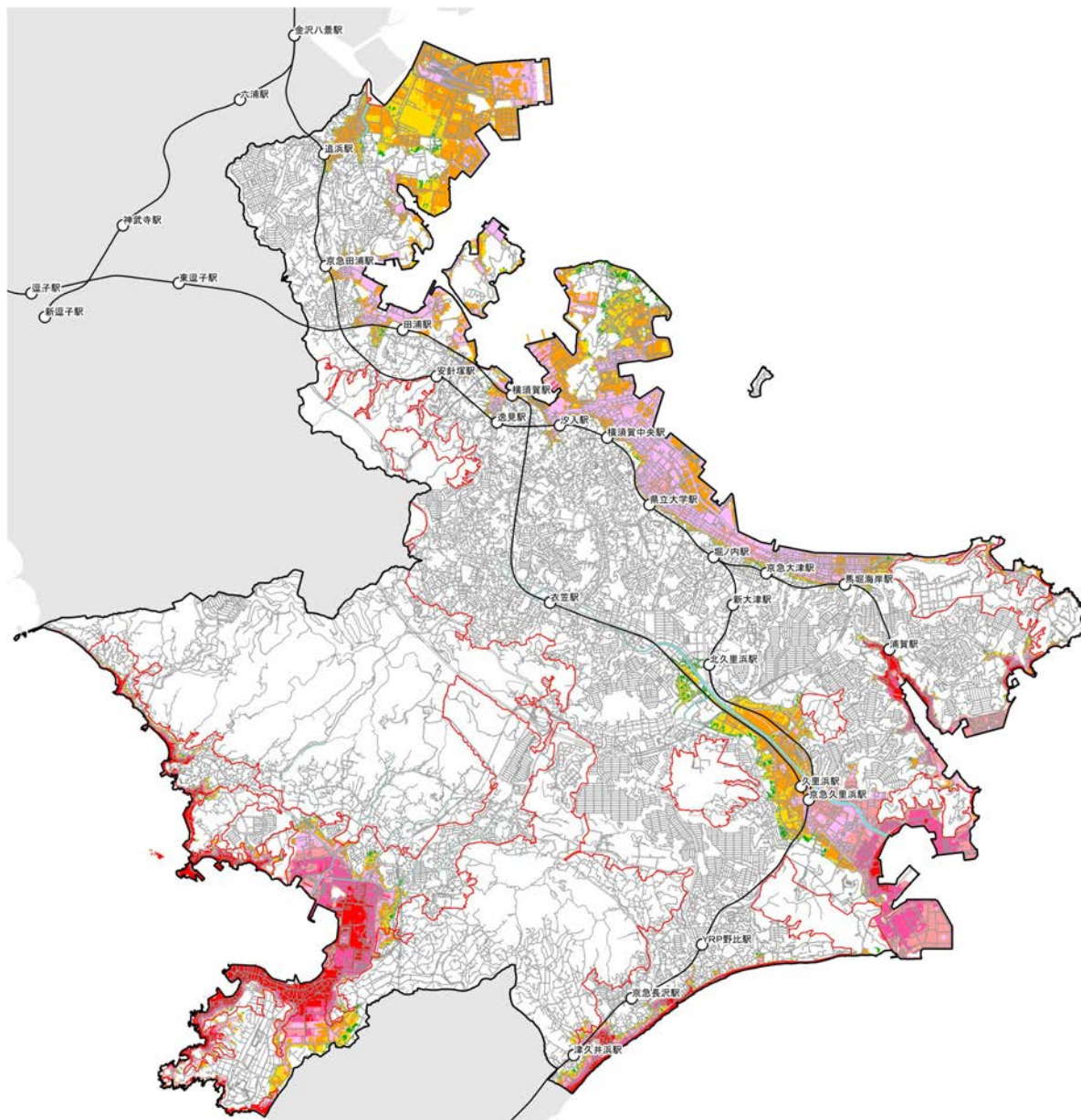
(想定降雨)想定最大降雨 153mm/h

出典：内水浸水想定区域図（横須賀市）

## (6) 津波浸水想定

海岸沿い一帯のほか、東京湾側の京急線周辺まで広がる低平地、久里浜港から北久里浜駅周辺までの平作川周辺、相模湾側の林、長井周辺等の低平地で広く分布しています。相模湾側や浦賀港等では5.0～10.0m未滿の浸水深が想定されています。

### ◆津波浸水想定



凡 例

<span style="border: 1px solid red; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></span>	市街化区域
津波浸水想定	
<span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: red;"></span>	5.0m以上～10.0m未滿
<span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: pink;"></span>	4.0m以上～5.0m未滿
<span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: lightpink;"></span>	3.0m以上～4.0m未滿
<span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: lightpurple;"></span>	2.0m以上～3.0m未滿
<span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: orange;"></span>	1.0m以上～2.0m未滿
<span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: yellow;"></span>	0.3m以上～1.0m未滿
<span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: green;"></span>	0.01m以上～0.3m未滿

※神奈川県沿岸地域における「津波高さ」または「浸水域」が最大となる、合計5つの地震による津波浸水予想図を基に、浸水域と浸水深が最大となるよう、重ね合わせた図面

出典：津波浸水想定図（神奈川県）

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

第7章

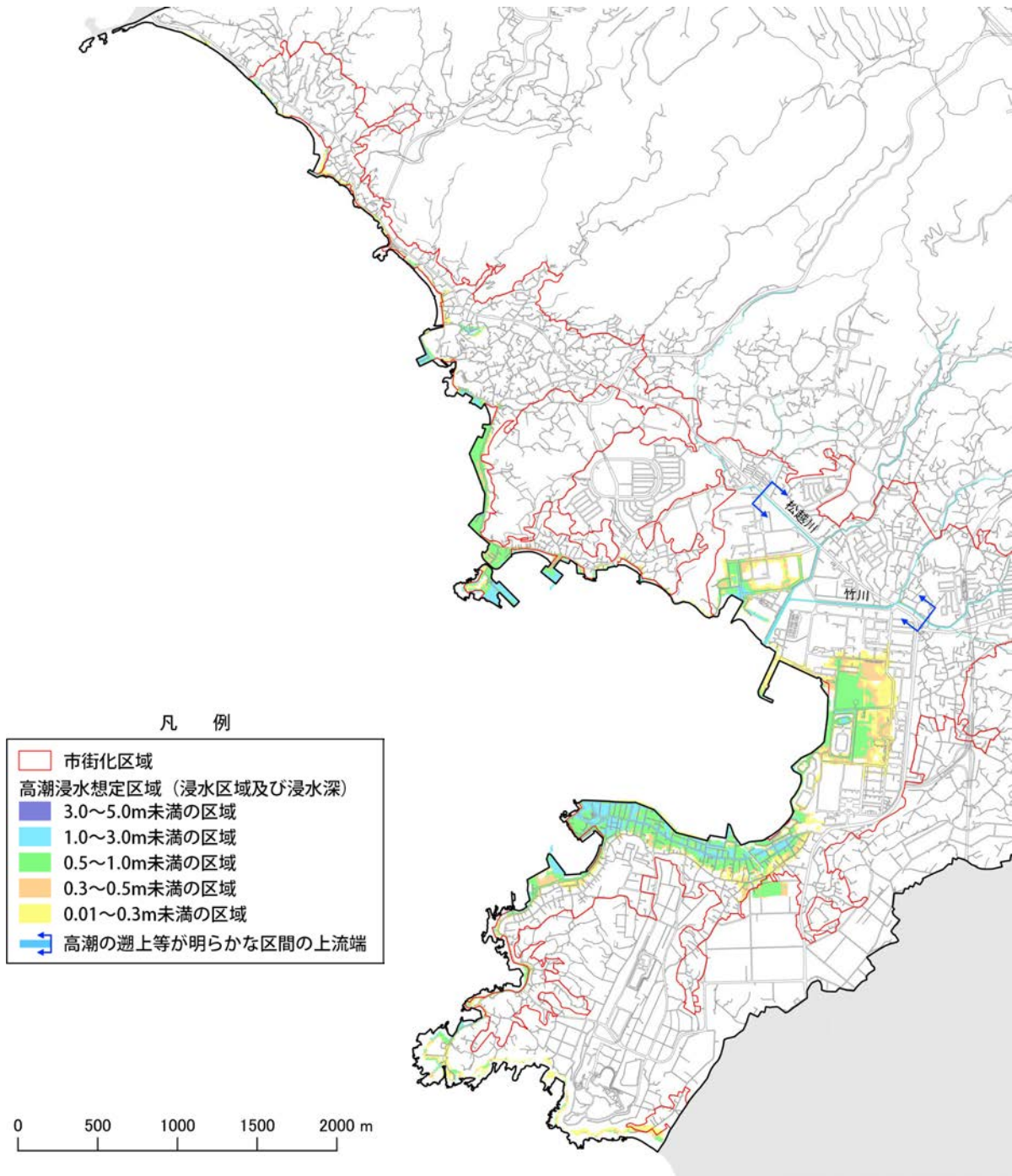
第8章

参考資料

## (7) 高潮浸水想定区域（浸水区域及び浸水深）

相模湾側での高潮による浸水区域としては、長井周辺、陸上自衛隊武山駐屯地、佐島等で想定されており、それらエリアでは、最大で 1.0～3.0m 未満の浸水深が想定されています。

### ◆高潮浸水想定区域（浸水区域及び浸水深）：相模湾側

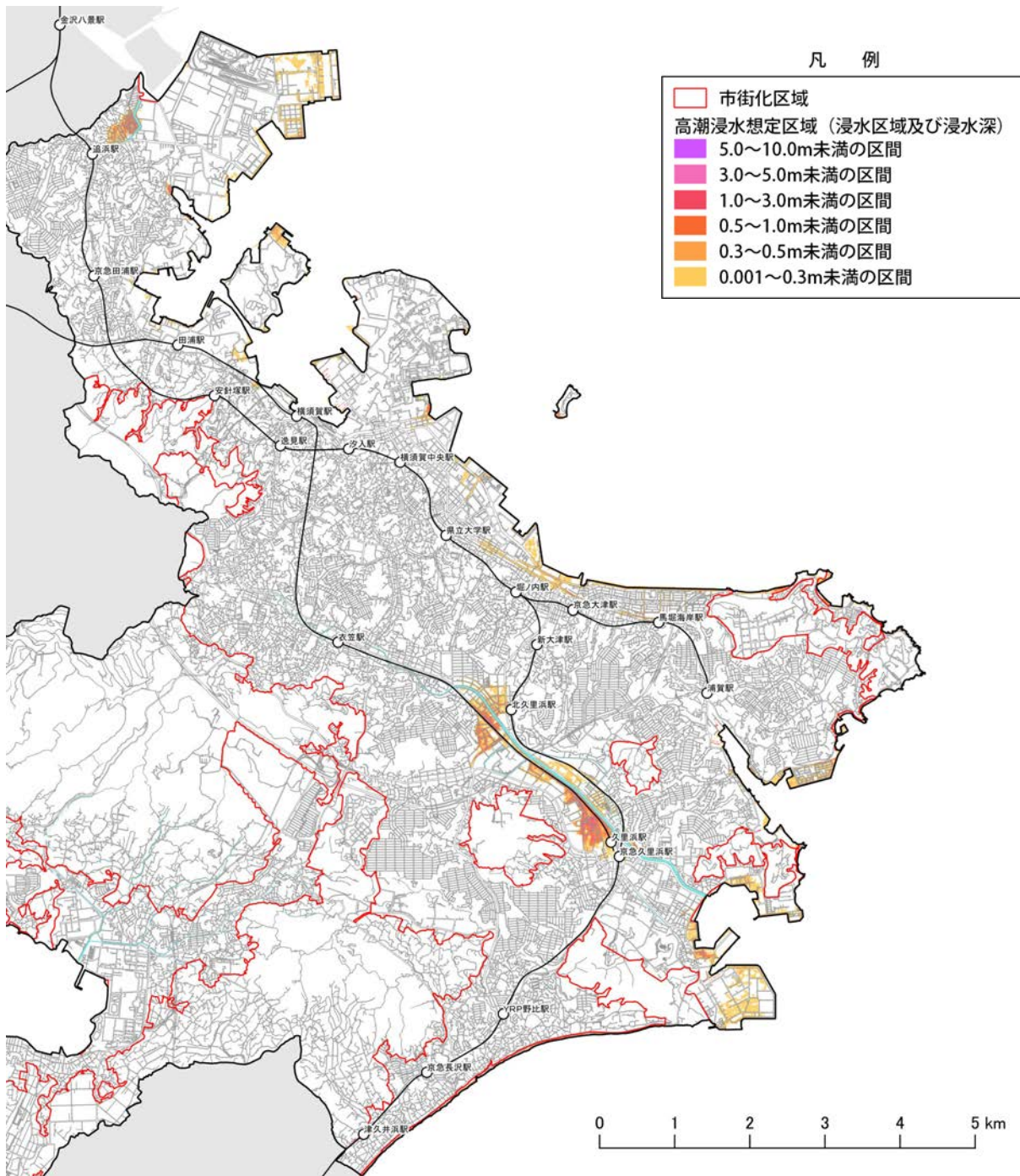


※水防法第 14 条の3に基づき、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合の浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される浸水の深さを予測。作成にあたっては、最悪の事態を想定し、我が国における既往最大規模の台風により、相模湾沿岸で潮位偏差(実際の潮位と天文潮位の差)または波高が大きくなる複数の経路・移動速度を設定してシミュレーションを実施。その複数のシミュレーションの結果から、最大となる浸水区域、浸水深を抽出。

出典：相模湾沿岸における高潮浸水想定区域図（神奈川県）

東京湾側での高潮による浸水区域としては、沿岸部の一帯で想定されており、それらエリアでは、概ね 1.0m 未満の浸水深が想定されていますが、平作川や鷹取川の河岸付近では、1.0～3.0m 未満の浸水深も想定されています。

◆高潮浸水想定区域（浸水区域及び浸水深）：東京湾側



※水防法第 14 条の3に基づき、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合に、浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される浸水の深さを予測。作成にあたっては、最悪の事態を想定し、我が国における既往最大規模の台風により、東京湾沿岸で潮位偏差(実際の潮位と天文潮位の差)が大きくなる複数の経路を設定して、高潮浸水シミュレーションを実施。その複数のシミュレーションの結果から、最大となる浸水区域、浸水深を抽出。

出典：高潮浸水想定区域図（神奈川県）

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

第7章

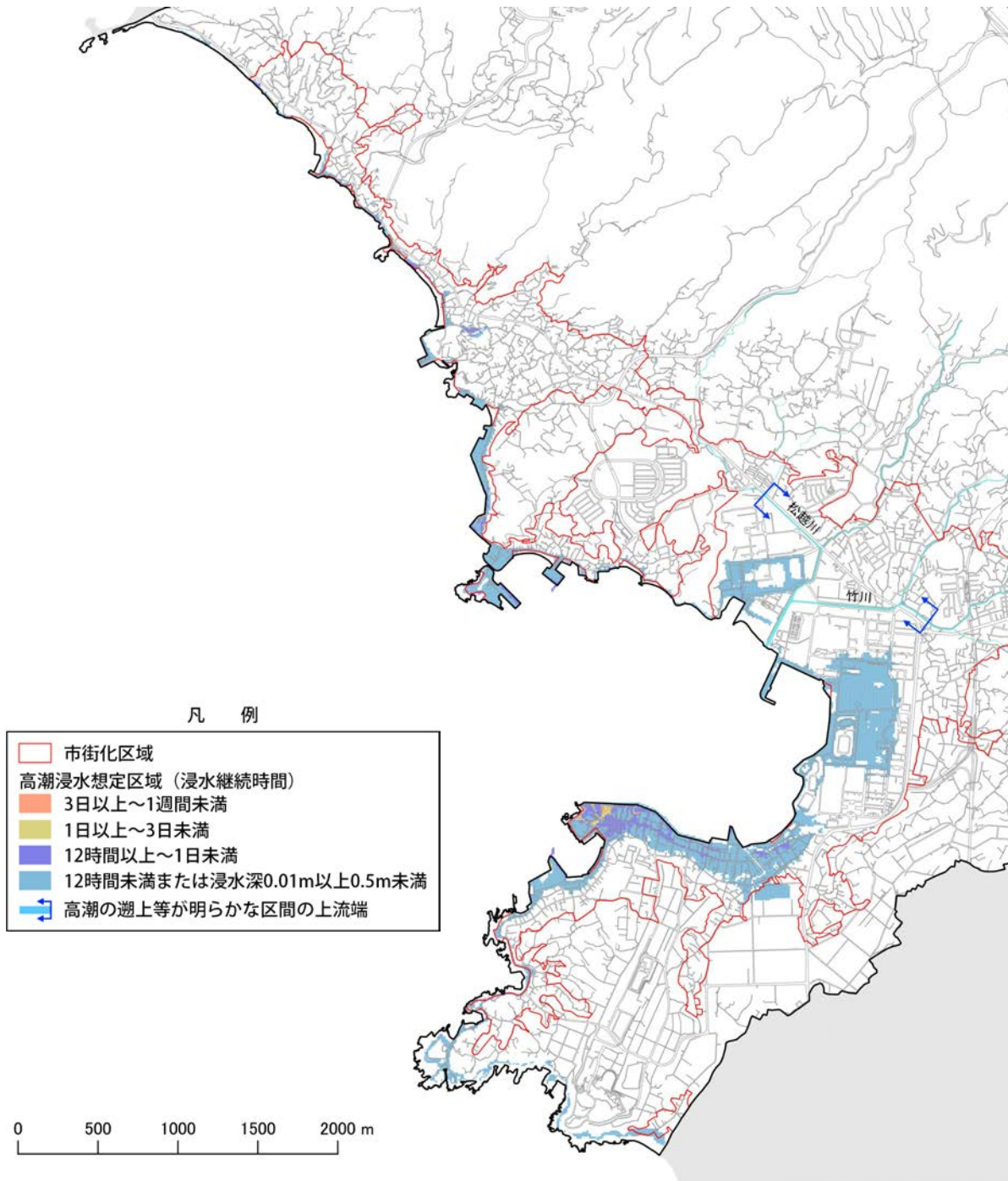
第8章

参考資料

## (8) 高潮浸水想定区域 (浸水継続時間)

相模湾側における高潮での浸水継続時間として、長井3丁目周辺等では、1日以上～3日未満や3日以上～1週間未満もあり、長期間の浸水が想定されています。

### ◆高潮浸水想定区域 (浸水継続時間)：相模湾側



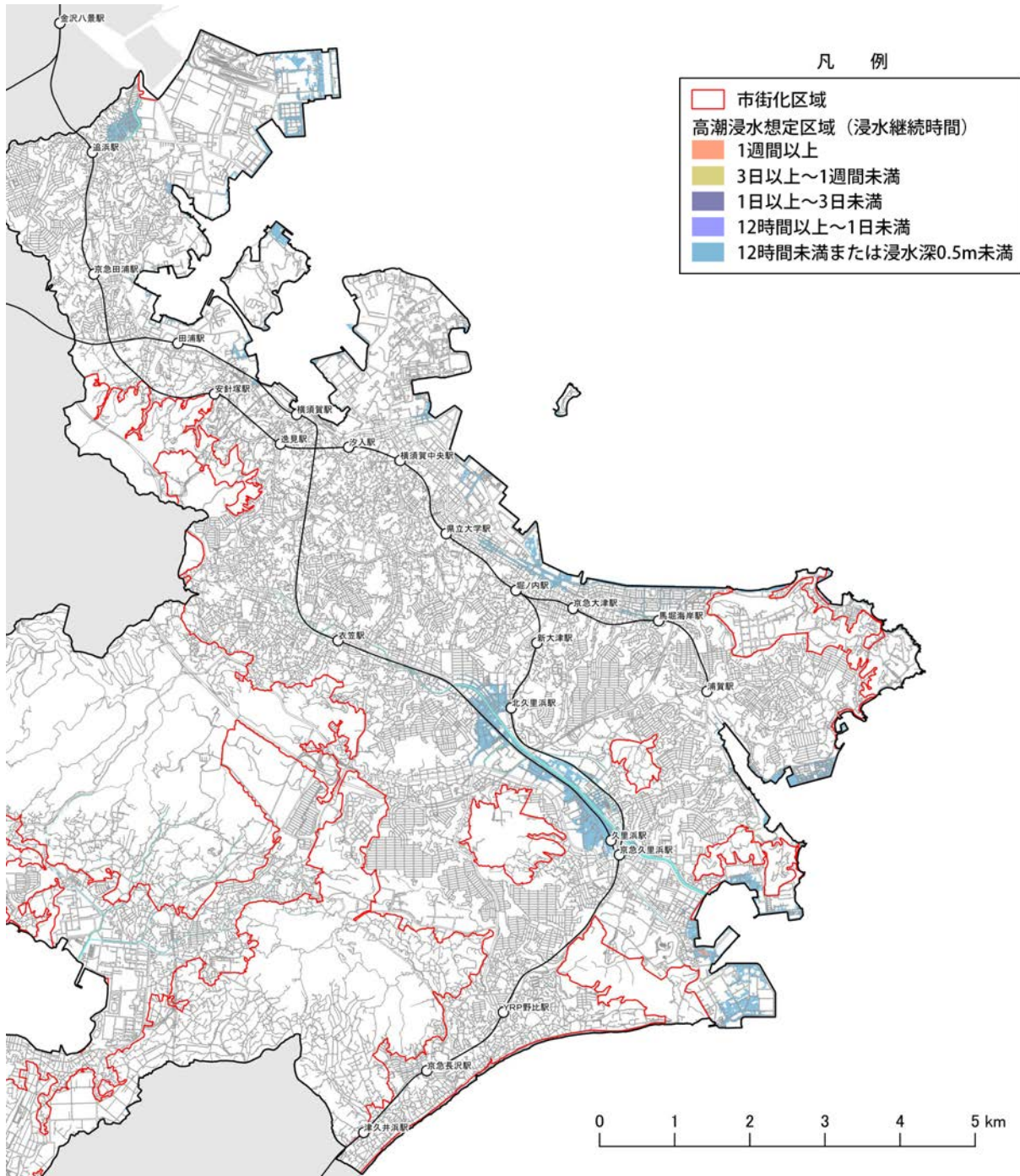
※水防法第14条の3に基づき、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合の浸水の継続時間を予測。作成にあたっては、最悪の事態を想定し、我が国における既往最大規模の台風により、相模灘沿岸で潮位偏差(実際の潮位と天文潮位の差)または波高が大きくなる複数の経路・移動速度を設定してシミュレーションを実施。その複数のシミュレーションの結果から、最大となる浸水継続時間を抽出。

出典：相模灘沿岸における高潮浸水想定区域図 (神奈川県)



東京湾側での高潮での浸水継続時間として、一部を除いて、大半が12時間未満または浸水深0.5m未満として想定されています。

◆高潮浸水想定区域（浸水継続時間）：東京湾側



※水防法第14条の3に基づき、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合の浸水の継続時間を予測。作成にあたっては、最悪の事態を想定し、我が国における既往最大規模の台風により、東京湾沿岸で潮位偏差（実際の潮位と天文潮位の差）が大きくなる複数の経路を設定して、高潮浸水シミュレーションを実施。その複数のシミュレーションの結果から、最大となる浸水区域、浸水深を抽出。

出典：高潮浸水想定区域図（神奈川県）

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

第7章

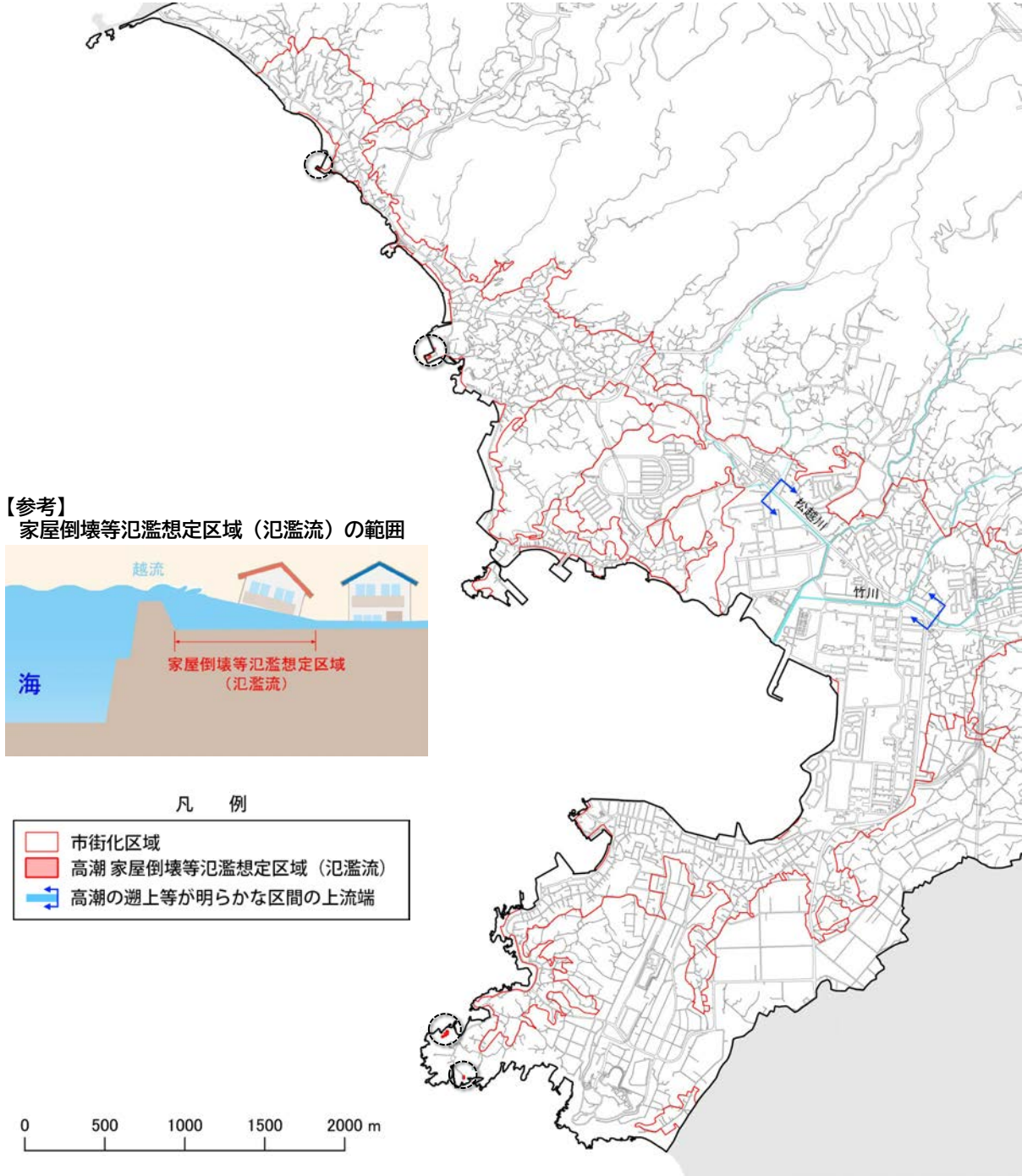
第8章

参考資料

## (9) 高潮 家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流)

高潮での流体力が家屋の流出・倒壊をもたらすと考えられる閾値を超えた範囲である家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流) は、4箇所想定されています。

### ◆高潮 家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流)



※適切な避難行動の判断に資する情報として、想定し得る最大規模の高潮により、家屋の倒壊・流出をもたらすような氾濫流が発生することが想定される区域。作成にあたっては、最悪の事態を想定し、我が国における既往最大規模の台風により、相模灘沿岸で潮位偏差 (実際の潮位と天文潮位の差) または波高が大きくなる複数の経路・移動速度を設定してシミュレーションを実施。その複数のシミュレーションの結果から、家屋の倒壊・流出の危険性がある区域を抽出。

出典：相模灘沿岸における家屋倒壊等氾濫想定区域図 (神奈川県)

## (10) 高潮 家屋倒壊等氾濫想定区域(越波)

高潮による護岸前面での潮位・波高と、護岸の高さとの関係から、越波の水塊が直接飛散すると考えられる範囲である家屋倒壊等氾濫想定区域（越波）は、海岸線の概ね全域の10～30m程度の範囲で想定されています。

### ◆高潮 家屋倒壊等氾濫想定区域（越波）



※適切な避難行動の判断に資する情報として、想定し得る最大規模の高潮により、家屋の倒壊・流出をもたらすような越波が発生することが想定される区域。作成にあたっては、最悪の事態を想定し、我が国における既往最大規模の台風により、相模灘沿岸で潮位偏差（実際の潮位と天文潮位の差）または波高が大きくなる複数の経路・移動速度を設定してシミュレーションを実施。その複数のシミュレーションの結果から、家屋の倒壊・流出の危険性がある区域を抽出。

出典：相模灘沿岸における家屋倒壊等氾濫想定区域図（神奈川県）

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

第7章

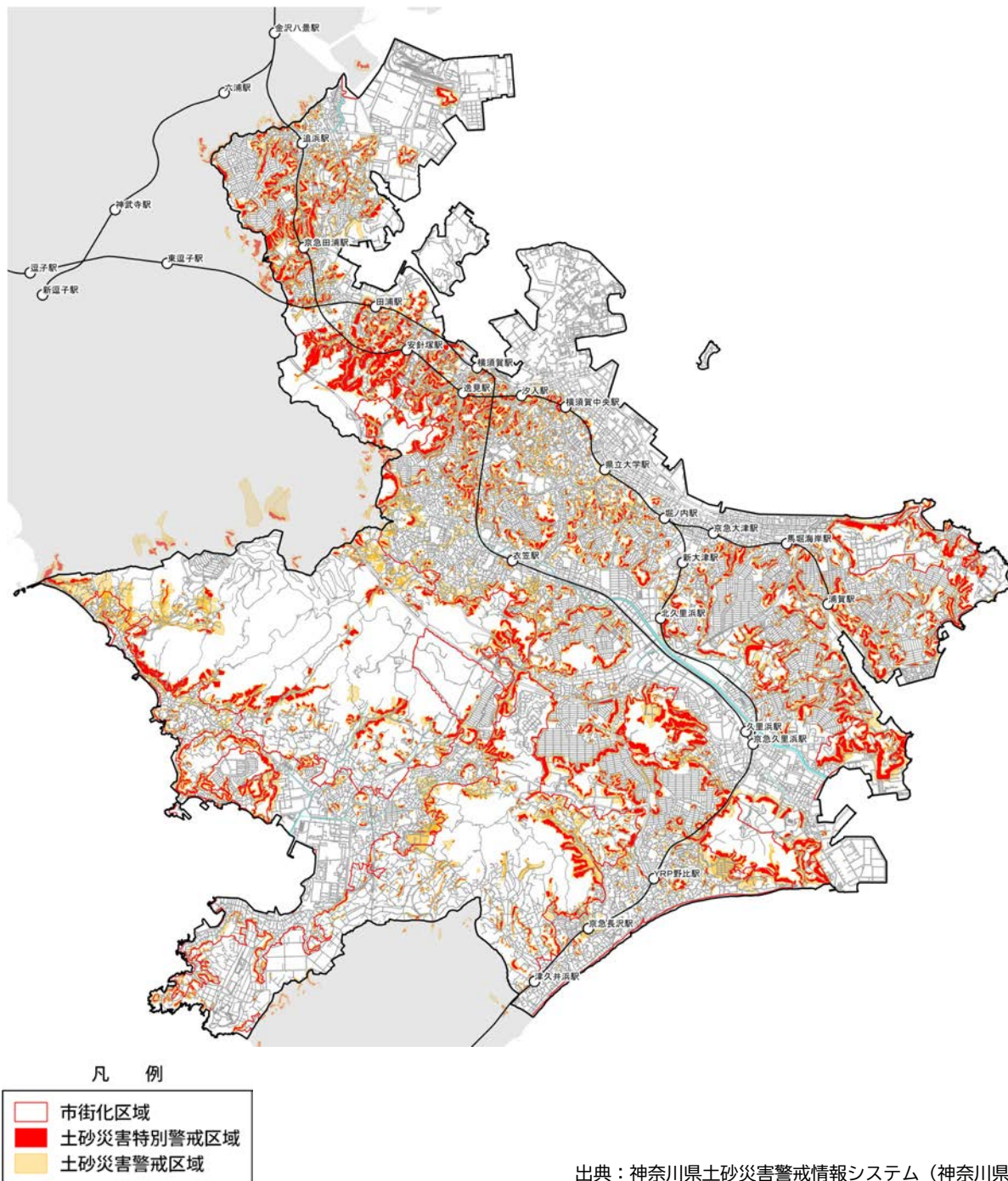
第8章

参考資料

## (11) 土砂災害特別警戒区域・土砂災害警戒区域

北地域及び東地域の谷戸エリアや市内一帯の丘陵地の多くの斜面で指定されています。  
 対象現象ごとの土砂災害警戒区域の箇所数は、土石流が 119 区域（うちレッドは 85 区域）、急傾斜地の崩壊が 1,124 区域（うちレッドは 1,050 区域）、地すべりが 39 区域（レッドはなし）となっています。なお、土砂災害特別警戒区域については、居住誘導区域から除外しています。

### ◆土砂災害特別警戒区域・土砂災害警戒区域

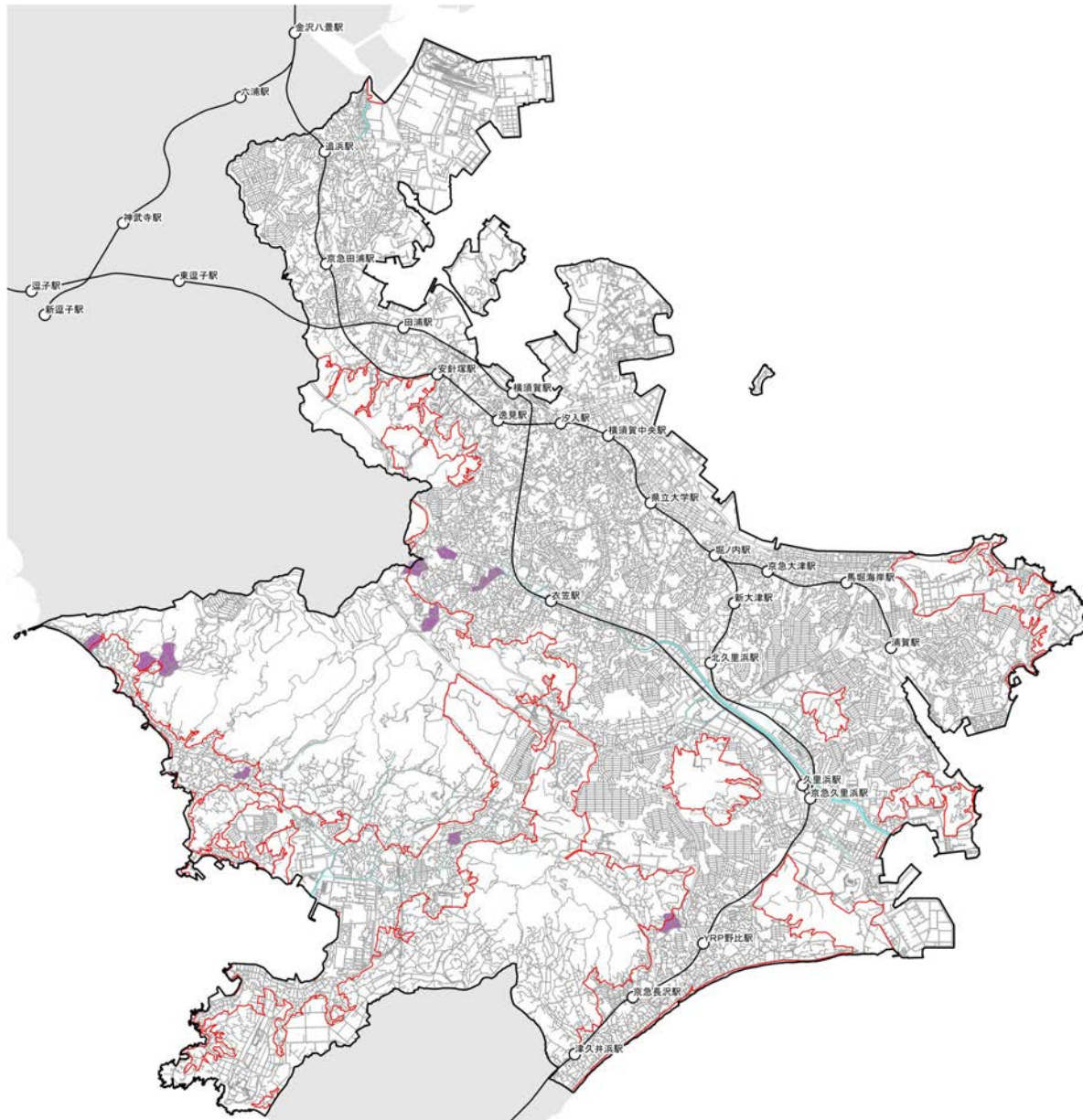




### (13) 地すべり防止区域

衣笠駅西側や西地域の秋谷等の斜面地において指定されています。なお、地すべり防止区域については、居住誘導区域から除外しています。

#### ◆地すべり防止区域



凡 例

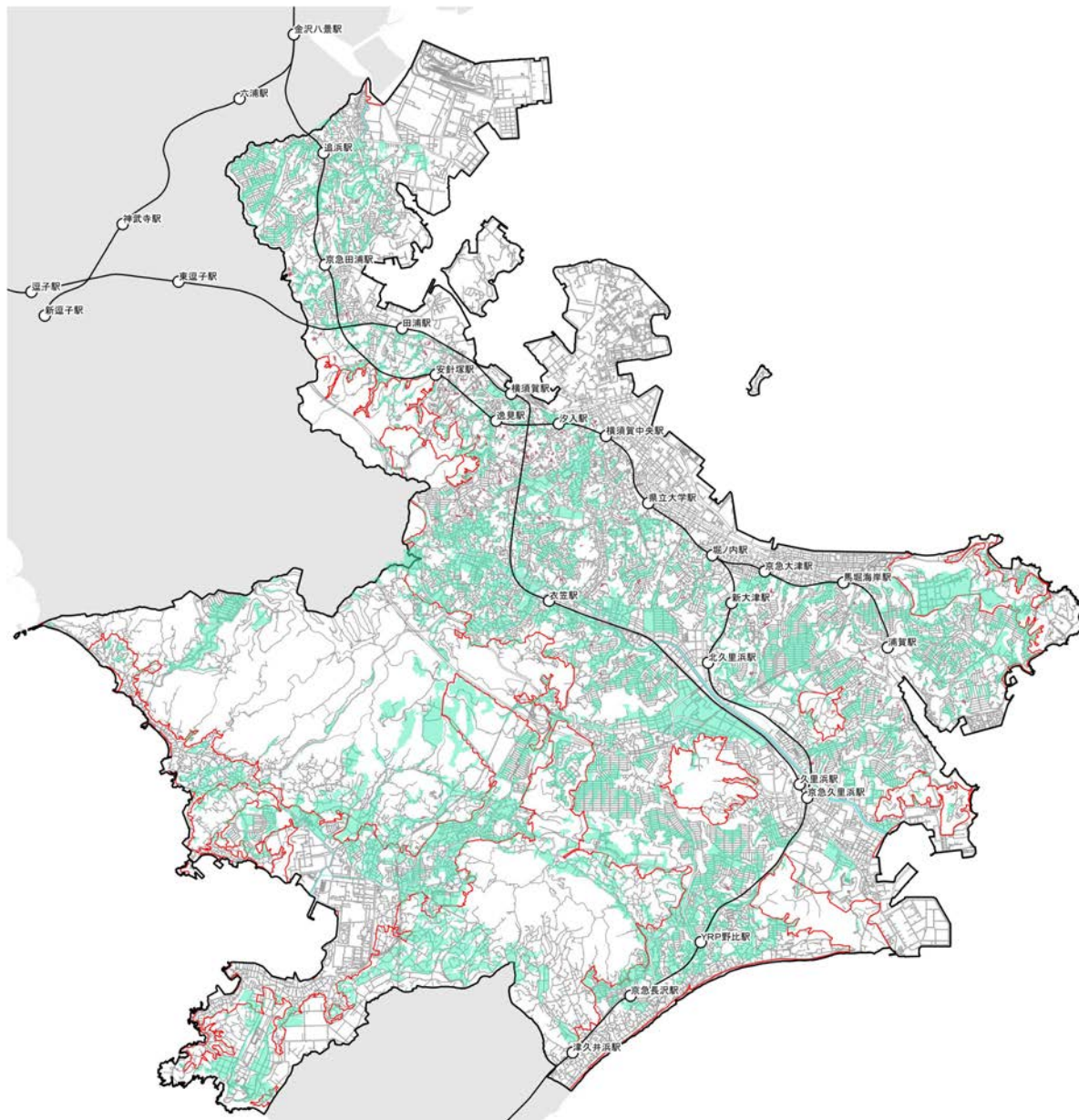
<span style="border: 1px solid red; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>	市街化区域
<span style="background-color: purple; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>	地すべり防止区域

出典：横須賀市資料

## (14) 大規模盛土造成地

盛土の前後の地形データをもとに、おおよその盛土造成地の分布を整理した大規模盛土造成地マップによると、市内の広範囲で谷埋め型大規模盛土造成地が分布しています。また、腹付け型大規模盛土造成地は、各箇所において小規模な範囲で市内に点在しており、汐入駅西側の谷戸等で比較的まとまって見られます。

### ◆大規模盛土造成地マップ



凡 例	
<span style="border: 1px solid red; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></span>	市街化区域
<span style="background-color: #90EE90; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></span>	大規模盛土造成地 谷埋め型
<span style="background-color: #FF0000; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></span>	大規模盛土造成地 腹付け型

※一定の規模以上の盛土が行われている造成地を一律に抽出したものであり、危険性を示したものではありません。  
 (谷埋め型大規模盛土造成地)  
 盛土面積が 3,000 m<sup>2</sup>以上の造成地  
 (腹付け型大規模盛土造成地)  
 盛土する前の地盤面の水平面に対する角度が 20 度以上で、かつ、盛土の高さが 5.0m 以上の造成地

出典：河川の氾濫による浸水想定区域（神奈川県）

- 第 1 章
- 第 2 章
- 第 3 章
- 第 4 章
- 第 5 章
- 第 6 章
- 第 7 章
- 第 8 章
- 参考資料